

11月21日(金)みなとみらい小ホールで第68回の横浜文化賞の贈呈式がありました。今回は日本を代表するミュージカルで世界でも名声の高い「劇団四季」と書道文化を追求する「平田揚治さん」。横浜国大の先生で西洋建築の研究者「吉田鋼市さん」。街づくりに貢献している元町キタムラの社長さんの「北村 宏さん」。文化賞 文化・芸術奨励賞がスケールの大きな画家「浅井裕介さん」そしてミニシアター・ジャック&ベティを経営する「梶原俊幸さん」でした。私も今年は都筑区で影絵劇団「かかし座」を40年間運営されている後藤圭氏を推薦したのですが、大手が揃っていて、今回は選に漏れてしまいました。第66回では私が推薦した中川憲造さんが文化の部で横浜文化賞を受賞されました。彼は日本のトップクラスのデザイナーでしたが、病のため今年6月に他界されました。今、港周辺を走っている新しいデザイナーの市営バス(ブルー水玉模様とイエロー水玉模様の2種類)が遺作になりましたが、これからの横浜市営のバスはおしゃれになると思います。しかし、まだまだ活躍されるはずの方の逝去は大変残念なことです。赤い靴記念文化事業団は平成12年に「第49回横浜文化賞 文化奨励賞」を頂き、私個人も3年前、第64回横浜文化賞を頂きました。大変光栄なことです。

さて、2020年オリンピックイヤーに開催される横浜市民ミュージカルは「横濱どんたく〜音楽の架け橋〜」ですが、けい古も佳境に入っております。160年前、横浜が開港し、多くの外国人が現在の山下町、山手・居留地に住み、そこは好奇心旺盛な日本人が西洋文化に触れる機会でもありました。

横浜開港早々生麦事件がありました。そうです今の鶴見区生麦です。文久2年(1862)薩摩藩主 島津久光ら400名が江戸から帰る大名行列に英国人リチャードソン他3名が東海道から川崎大師へ馬で観光に行く道で出会い、あらかじめ領事館からの日本のマナーを聞かなかつた4人は行列と対抗して馬を進めていたところ「無礼者」と侍に刀で切られ一人死亡、二人重傷で今の横浜駅近くにある青木橋の本覚寺(当時アメリカ領事館)へ逃げ込んだのです。

イギリスは憤って10万ポンドの賠償金と犯人の名前を要求したのですが薩摩藩はこれを断り「薩英戦争」が1963年の7月2日に始まりました。しかし、艦砲射撃で薩摩の街は大きな火災となり、イギリスの軍艦も破壊されました。

戦争は一方的にイギリスが勝利し、薩摩藩は63,000両を払い、翌日戦争は終わったのです。調印の軍艦上で軍楽隊の演奏を聴いた島津久光は、すっかりその虜になり、その後なぜか友好関係を結びました。そしてこの素晴らしい軍楽隊を薩摩藩にもほしいと言ふことで艦長に話したところ、艦長は「軍艦は一つ港にとどまれない。今横浜には歩兵20連隊が自国民擁護のため山手に兵舎を建て、第10連隊軍楽隊も同じ兵舎に駐屯している。隊長はフェントンなので連絡をとってみよう」と言ってくれたのです。やがて横浜外国奉行に手配してフェントン隊長が歩いてこれる本牧山妙香寺というお寺に話を付け、そこで



横濱鈍宅之圖・五雲亭貞秀 作

横浜市民ミュージカル  
「横濱どんたく〜音楽の架け橋〜」  
2020年2月16日(日) 関内大ホール 自由席  
第1回目 11:00〜 第2回目 16:00〜  
一般¥2,500 高校生以下¥1,200 発売開始 12/10



上:「横濱どんたく」チラシより  
下:横浜みなと博物館・開催中の企画展に女の子像建立までの貴重な資料が展示されています。



企画展  
港・ヨコハマの1980年代  
2019年11月2日(土)▶2020年1月13日(月・祝)

寝泊まりして練習したらどうかという快報を得た」と連絡が来たのです。妙香寺は元町小学校や元町公園の山続きで、当時は広い敷地と聞いております。また各国の領事館も今の神奈川区のお寺を使用していました。その本堂で寝起きしフェントン隊長が指導に通っていたのです。正に「昨日の敵は今日の友」で「サツマバンド」は日本で初めての吹奏楽団として生まれたのです。また大山巖元帥の指示で初代「国歌」もフェントン隊長の作曲で作られました。また欧州風のコーラル調で日本人は歌いづらいと後年雅楽風にして現代に至っています。劇中もう一つ「田中家」という幕末から現在も営業中の料亭が出てきます。西郷隆盛、大山巖、勝海舟、高杉晋作、坂本龍馬などが集まり倒幕の打合せをしたなど歴史的にも意義深いところ。また、龍馬亡き後、奥さんのおりょうさんが勝海舟の紹介で仲居として働いていたことでも知られています。彼女は月琴を奏で、英語も話し、物怖じしないタイプだったそうです。薩英戦争が終った年、盛業中の「さくら家」を買い取り、料亭・田中屋が始まった。田中家は近くの本覚寺にあったアメリカ領事館から近いのでタウンゼント・ハリス領事も昼、夜と食事に行っていたらしいと歴史好きの細郷元横浜市長から聞きましたし、生麦事件で領事館まで追いかけた薩摩の侍の刀傷が本覚寺の門に未だにあるのも聞きました。

実は私、本来ならば「田中家」の社長であるべき晝間さん(今の女将・平塚さんの亡くなったお兄さん)とグループが一緒に仲良かったし、彼のお父さんが私の学校の先輩なのでよく伺ってお話しをさせて頂いたり、田中家で結婚式を挙げた友人の司会をしたりしてご縁がありました。

前述の本牧山妙香寺ですが、吹奏楽団のメッカであるので、毎年バンド演奏があります。今年も先月警視庁の音楽隊の演奏があるはずでしたが、台風の被害が多く、隊員は全員お巡りさんなのでそれどころではなくなりました。妙香寺さんも協力的今回のミュージカルを見守ってくれています。一年ははやいものでもう12月を迎えます。寒くなりますので風邪に気を付けてください。

2019, 11, 29日 団長 松永 春

今後のスケジュール

12/22(日) 中区合唱祭 横浜市開港記念会館 13:00〜 横浜☆男声合唱団 出演
12/24(火)・25(水) クリスマス キャロル 17:00〜・19:00〜(各20分間) インターコンチネンタルホテル 1F ロビー 観覧無料 赤い靴ジュニアコーラス出演
12/31(大晦日〜令和2年元旦) よこはまメルヘン 山下公園 「童謡を歌い継ごう」赤い靴像前 大晦日 23:45〜 元旦 0:15 (除夜の汽笛 0:00〜) 参加自由
2020年2/16日(日) 関内大ホール横 浜市民ミュージカル「横濱どんたく」 第1回 11:00〜・第2回 16:00〜 一般¥2500円 高以下¥1500